

平成27年度 我孫子市立白山中学校学校経営方針

1 学校教育目標

「みがき合い・支え合う、心豊かでたくましく生きる生徒を育てる」

2 目指す生徒像

- ① 確かな学力を身につけた生徒（基礎・基本的内容の定着、判断力、行動力）
- ② 強い意志とたくましい体力を持った生徒（自主性、個性の伸長、部活動の充実）
- ③ 勤労を尊び、自ら実践する生徒（環境美化、清掃活動の充実）
- ④ 情操豊かで、品位のある生徒（協力性、協調性、マナーの向上）

3 求める教師像

- ① 教育に対する熱い情熱を持つ教師
 - ② 確かな指導力のある教師
 - ③ 豊かな人間性を持つ教師
- ※常に、謙虚・素直な気持ちを持つ。

4 学校経営にあたって

・ 学校経営は一日ごとの総力戦

教職員一人ひとりが、学校経営におけるかけがえのないメンバーであり、主体者である。学校経営の基本は、日々行われる実践の重さにしか求めることはできないことを自覚する。また、日々の生徒の活動を反映した評定・評価を各学期末及び学年末（指導要録）に行うよう責任と自覚を持って、職務に専念する。

・ 育てて育つこと

若い先生方を全校で育てていくとともに、それぞれが自分の経験年数に応じてその力量を高めていかなければならない。50代、40代、30代、20代がその年代の役割を自覚し、相互に磨き合う集団とする。

・ 率先垂範

教職員自らが範を示すことで、生徒達の支援・指導にあたる。

5 本年度の重点目標等

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">○ <u>生徒の主体的な活動を高める</u> ～ 計画性・密着指導
* 体育祭、合唱コンクール、3年生を送る会 → 連帯感・達成感・満足感○ <u>確かな学力を身につけさせる</u> ～ わかる授業・研修
* 卒業までの3年間を見通した学習指導の徹底○ <u>信頼関係を構築する</u> ～ 生徒理解・保護者との連携・職員間の共通理解
* 何でも話し合える環境作り（生徒・保護者・教職員） |
|--|

※法令等に則った公教育の推進

- ① 学習指導：指導方法を工夫し、わかりやすい授業を進める。
- ② 道徳教育：指導方法を工夫するとともに、心に響く指導に心掛ける。
- ③ 特別活動：学級・生徒会・部活動・行事等の指導を通して、自治的精神を高める。（行事等を通して、生徒達にどんな力をつけたいのかを明確に持ちたい）

- ④総合的な学習の時間：体験的問題解決的な学習を重視し、生徒の主体性を養う。
- ⑤生徒指導・進路指導：生徒個々の特性に応じた適切な指導に心掛ける。
- ⑥人権教育：全教育活動をとおり、他を思いやる心を育てる。
- ⑦健康安全指導：日常生活の中での生徒の変化に対応し、適切に指導する。
- ⑧給食指導：望ましい食習慣の育成とともに、生徒相互の人間関係作りに努める。
- ⑨特別支援教育：特別支援学級の指導の充実はもちろんのこと、教科指導・心の教室における特別支援にも配慮する。また、特別支援教育に対する全体及び個人研修の充実にも配慮する。
- ⑩研修：全体研修とあわせて、自己研修を充実させ、教科・道徳・特活等の指導の質的向上を図る。

6 保護者・地域との連携

[保護者との関係]

- ・ 情報の共有
- ・ 信頼関係の構築

[地域との関係]

- ・ 学校支援地域本部事業における各種ボランティア

7 その他

- 適切な評定・評価を行う。
 - ・ 評定、評価方法の工夫・改善、共通理解。
- 適切な通知票、指導要録そして調査書を作成する。
 - ・ 我孫子市のマニュアルに従って作成する。（点検の徹底）
 - ・ 「3年間のあゆみ」を活用して作成する。（生徒・保護者との信頼）